

# 復興からさらなる飛躍へ ふくしま110

福島市は明治40年に市制を施行して誕生し、平成29年4月1日で110周年を迎えます。



## 10年のあゆみ

市制施行100周年から110周年まで

西暦 年号

2011				2010				2009			2008				2007			
23年				22年				21年			20年				19年			
11月	10月	7月	5月	3月	1月	11月	7月	5月	4月	8月	9月	7月	4月	3月	7月	5月	4月	
住宅除染開始 内部被ばく検査開始 放射線モニタリングセンター開所				旧水道局庁舎閉所 小・中学校などで校庭などの除染作業開始				波来湯オープン 市役所新庁舎東棟開庁 東日本大震災(福島市震度6弱) 東京電力(株)福島第一原子力発電所事故発生			高機能消防指令システム運用開始 旧佐久間邸オープン アクティブシニアセンター アオウゼ(A・O・Z)オープン				吾妻の駅(こころ)オープン 旧堀切邸オープン			
茂庭広瀬公園オープン				市制施行100周年記念式典開催 山車フェスティバル開催				北信学習センターリニューアルオープン			わいわい市民農園オープン 飯野町と合併				あらかわクリーンセンター焼却工場落成 福島駅東口古関裕而モニメント完成			

主なできごと



▲子どもたちがのびのびと遊べる無料の屋内遊び場「さんどパーク」

▼東日本大震災では、市内で震度6弱を観測。停電や断水などライフラインも寸断された



2017		2016			2015				2014		2013			2012	
29年		28年			27年				26年		25年			24年	
4月	12月	9月	8月	2月	8月	4月	7月	2月	7月	2月	6月	4月	2月	9月	8月
市制施行110周年		スイス連邦のホストタウン登録			東京都荒川区と友好都市協定締結 十六沼公園屋根付運動場オープン 東北中央自動車道福島JCT(福島大笹生IC)間開通				松川支所・学習センターオープン 松川タワースライダーオープン		東北六魂祭2013福島開催 関東・東北地方で記録的な大雪			茂庭広瀬公園遊び場オープン さんどパークオープン	
		じょもびあ宮畑(宮畑遺跡史跡公園)体験学習施設じょいもんオープン パークゴルフ場オープン			信夫山公園リニューアルオープン 児童公園リニューアルオープン 四季の里屋根付き運動場オープン ペットボトル入り水道水「ふくしまの水」モンドセレクション2015 金賞受賞				長崎市・山口市と災害時相互応援協定を締結		ぴよんぴよんドーム(十八沼公園内)オープン				

主なできごと



▲福島JCT～福島大笹生IC間の1.4キロメートルが開通



▲戦時中、荒川区の集団学童疎開を受け入れたことが交流の縁となり友好都市協定を締結



▲子どもから大人まで楽しめる憩いの場「児童公園」



▲2日間で約25万人が来場した東北六魂祭

## 市制施行110周年を機に

### さらなる飛躍を

福島市長 小林 香



福島市は、このたび110周年という節目を迎えました。東日本大震災と原子力災害という未曾有の危機を乗り越え、こうして皆さまと110周年をお祝いできますことは、誠に喜びに堪えません。

本市の歴史を振り返るとき、これまで市政発展に尽力された先人の皆さまと、日々たゆまぬ努力を続けておられる市民の皆さまに、心から感謝を申し上げる次第です。

悠久の年月を経て迎えた110

0周年は、これまでの復興に向けたご支援にあらためて感謝の気持ちを持ち、この地で培われた歴史と伝統を再認識しながら、さらなる飛躍を誓う契機となる年にしたいと考えています。

そして今後におきましても、「市民主役の市政」を基本に、「みんなが誇れる県都ふくしまの創造」に向けて発展の歩みを力強く進めてまいりますので、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

福島市は明治40年に市制を施行してから110年の節目を迎えました。

近隣町村との合併や社会・経済各般にわたって大きな変化の時代を経験しながら、現在人口29万人を有する県都として着実に歩みを進めています。

平成23年に発生した東日本大震災と原子力災害からの復興は道半ばではありますが、先人がつ

くりあげた誇りある福島を、将来に引き継ぐため、市議会といたしまして、市民の皆さまのご期待に応え、地域の先頭に立ち、皆さまが「住んでよかった」と感じられる活力あふれるまちづくりの推進に全力で取り組んでまいります。

結びに、皆さまのますますのご健勝とご多幸を心からご祈念し、ご挨拶いたします。

## 市制施行110周年に寄せて

福島市議会議長 高木 克尚

